

一般質問



市政を問う！

- 早川 喬俊** 「市道の維持補修事業」
「道路族問題」
- 浦野 隼次** 「豊川市の保育園を取り巻く環境」
- 井川 郁恵** 「生涯学習の推進と学び直し」
- 大野 良彦** 「古代三河国の国庁を中心とした史跡群の保存と活用」
「都市計画道路姫街道線の整備状況」
- 中川 雅之** 「本市のいじめ対策」「豊川市の児童発達支援」
- 中村 直巳** 「県道国府馬場線にかかる姫街道踏切りの進捗状況」
- 八木 月子** 「豊川市における戦争と平和の語り継ぎ」「豊川市の指定管理者制度のあり方」
- 石原 政明** 「本市都市計画道路、桜町千両線歩道整備の進捗」「山脇市長政策ビジョン工程計画」
- 小林 琢生** 「放課後児童クラブの現状と今後の整備計画」
- 大場 昌克** 「密集市街地の対策」「地球温暖化対策」
- 安間 寛子** 「本市の地震・風水害など防災対策」「保育園のエアコン設置、保育料無料化」
- 佐藤 郁恵** 「震災時等に備えたアスベスト(石綿)飛散対策」
「豊川市防災行政無線整備事業基本設計業務委託と、業務委託最低制限価格制度の問題点」
- 中村 浩之** 「JR豊川駅周辺の自転車等駐車場整備」
「小・中学校における熱中症の防止策」
- 倉橋 英樹** 「義務教育における児童生徒の服装などの指定」
- 今泉 淳乙** 「豊川(とよがわ)の整備計画」

一般質問とは？

議員が、市の行政全般にわたって、執行機関に対して事務の執行状況や将来に対する方針などを質問することです。質問時間は30分（答弁の時間は除く）で、一括方式（質問回数3回）または、一問一答方式（質問回数無制限）で行っています。

ここに掲載した一般質問の内容は抜粋したものですので、詳しくは、ホームページで公開するインターネット中継（録画）、会議録をご覧ください。

②道路族

主に住宅街の路上で大騒ぎして遊ぶ子どもと、その親を指す造語。



【問】道路維持補修について地域からの要望に対する今後の方針は。

【答】早急に現場を確認し、これまでと同様にできる、できないの判断をする。危険性、重要性により優先順位をつけて対応するため、翌年度対応となる場合もある。

【問】スマートフォンを活用した通報システムの導入の考えは。

【答】現状は具体的な検討には着手しておらず、導入には十分な検討を行う必要がある。先進事例の把握や課題を洗い出し、具体的な検討に向けての準備に取りかかりたい。

【問】道路族問題に対する市の認識と対応は。

【答】全国的に問題になっていると認識している。現在までに市内で苦情が寄せられるなどの事例はないが、今後問題を把握した場合には、その具体的な内容により関係部署と連携して対応していく。

道路維持補修について地域からの要望に対する今後の方針は

早川 喬俊





公立保育所民営化基本方針の策定の経緯は

浦野 隼次



【問】公立保育所民営化基本方針の策定の経緯は。

【答】民間の機動力や柔軟性を活かしたサービスの向上が期待でき、国から園舎の建て替えや運営への助成が得られる民営化を推進する必要があるため。

【問】私立保育園によ

る今後の施設整備は。

【答】小坂井地区の公立園3園のうち2園、南部中学校区の公立園2園のうち1園を民営化への検討を開始し、園舎の改築を国の助成を活用して着実に進め、3歳未満児の需要にも応えていく。

【問】保育所へのエアコン設置の考えは。

【答】32年度に設置する方向で取り組む。未設置の保育室の数や園児数を考慮して一部は来年度に設置する。統合や建て替え予定の園舎は当初から設置する。私立保育園や幼稚園は必要に応じ施設経営者と意見交換を進める。

③リカレント教育

義務教育または基礎教育の修了後、生涯にわたって教育と他の諸活動（労働・余暇など）を交互に行う教育システム。回帰教育、循環教育とも訳されることがある。

第3次生涯学習推進計画を実施する上での課題は

井川 郁恵



【問】第3次生涯学習推進計画を実施する上での課題は。

【答】講師の高齢化、新たな担い手不足による固定化、講座内容のマンネリ化、受講者の固定化などがある。未実施の事業もあるため、実施に結び付けたい。

【問】これらの課題に

対する方策は。

【答】民間団体・事業者との連携が挙げられる。企業のノウハウや人材は計画の事業に大きく寄与するものであり、民間の力を借りて少しでも多くの事業展開ができるよう努める。

【問】リカレント教育に代わる本市独自の学び直しの取り組みは。

【答】とよかわオープンカレッジなどの女性や親子向けの講座では、講師も女性が多く、趣味や特技の技術を磨いた女性が活躍する機会を提供しており、社会と関わりを持ちながら自己実現を図るきっかけづくりになっている。

古代三河国の史跡群の保存・活用と姫街道の整備について

大野 良彦



【問】国庁跡とその周辺遺跡群の重要性は。

【答】国庁、国分寺、国分尼寺等が集中して残され、概要が把握できている地域は珍しい。今後歴史文化遺産として整備・活用が必要。

【問】国庁跡の保存の考えは。

【答】国庁跡とその周辺遺跡群の重要性は。受け国庫補助事業として公有地化を検討する。

【問】姫街道の現状は。

【答】西側と東側に2車線の未整備区間があり特に西側の八幡町横道西から上宿交差点間で渋滞が発生している。

【問】この西側区間の4車線化の進捗は。

【答】横道西交差点から筋違橋までの八幡工区は来年度以降工事実施の予定。それ以西は未定。整備は重要であり積極的に取り組む。

【問】整備が完了するまでの渋滞対策は。

【答】住民の安全確保に向け周辺道路の整備や信号周期の変更などを検討する。



平成17年の国庁跡発掘調査現場

いじめの解消率を高める 取り組みは

中川 雅之



【問】いじめの解消率を高める取り組みは。

【答】定期的な情報共有に努め、組織で対応したりスクールカウンセラーなどの力を借りたりして対応している。

【問】いじめ相談アプリ STOP-i を導入する考えは。

【答】アプリを導入することは、携帯電話を持つことを推奨する形になるため、慎重に対応する必要がある。

【問】児童発達支援体制を整備する上での課題は。

【答】相談窓口の整備や人材の確保、継続した支援体制の整備が課題であり、発達の気になる児童の増加傾向を見据えた体制整備をしていく必要がある。

【問】児童発達支援センター設置に向けた現在の取り組みは。

【答】関係各課が集まり事業内容等を検討し、設置方針案を作成している。32年度末設置を目標に準備していく。



姫街道踏切アンダーパス事業の 進行状況は

中村 直巳



【問】姫街道踏切アンダーパス事業の施工主体と工法は。

【答】施工主体はJR東海で、工法はHEP&JES工法となった。

【問】事業化に向けての現在の進捗状況は。

【答】施工主体と工法の合意が得られた。県は鉄道事業者に今年度の

④HEP&JES工法
JRの線路下を横断する構造物を構築する工事に標準的に使われており、線路に影響を及ぼす可能性がある線路下の作業が他の工法と比べて少なく、線路に与える影響が小さい工法と言われている。



姫街道踏切の測量の様子

から2カ年の工期で設計業務を委託しており、今年度はボーリング調査や測量を実施する。

【問】新たにボーリング調査や測量を実施する理由は。

【答】合意した工法での詳細な検討を進めるための追加調査であり、施工場所周辺の地下水の状況を重点的に調査する。測量は線路内を含めた調査となる。

【問】今後の予定と市の取り組みは。

【答】新たな課題を県、鉄道事業者などと協議しながら解決し着実に進めていく。今後も県へ強く働きかけ、市も最大限の協力をする。

指定管理者制度のあり方について

八木 月子



【問】語り継ぎボランティアの今後の活動は。

【答】ガイド活動以外に資料整理活動として手記の目録作成や日記の活字化など、記憶や記録を後世に伝える取り組みに着手した。戦争と平和の語り継ぎ活動が将来に渡り続けられることが期待される。

【問】語り継ぎボランティアの今後の活動は。

【答】原則公募であるが、地域住民による管理運営が必要な場合は任意指定にできる。

【問】指定管理者の選定方法は。

【答】人件費や物件費等の支出額を用いており、利用料金制の施設は収入額を引いた額を各年度で算出した後、指定前の直近2年の平均値を用いて算出する。

【問】指定管理者制度の方向性は。

【答】各施設の管理運営状況や利用者満足度調査の結果などにより、公募、任意指定、直営にするかを検討する。



今年6月9日に開園した海軍工廠平和公園



桜町千両線の歩道整備における 地域住民の声の反映は

石原政明



【問】桜町千両線の歩道整備における地域住民の声の反映は。

【答】アンケート結果では街路樹に桜を希望する意見が多くあり、既存の桜は老木のため若木による桜並木の整備が適当と考える。

【問】今後の歩道整備のスケジュールは。

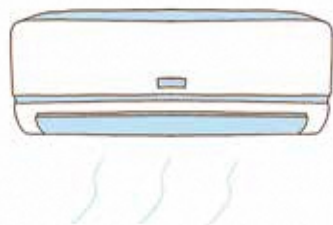
【答】用地取得ができたら、名古屋大学西側の約320メートル区間を31年度に実施予定。残りの区間は現時点では33年度から2カ年の期間を予定している。

【問】政策ビジョン工程計画について市長の自己評価の認識は。

【答】工程計画全体の進捗状況はおおむね計画どおりに進んでいると評価している。

【問】工業用地の白鳥地区の開発に向けた課題は。

【答】土地取得のための地権者との調整、進入退出路の整備や排水対策などの開発における技術的な課題がある。



児童クラブ室の エアコンの設置状況は

小林琢生



【問】児童クラブ室のエアコンの設置状況は。

【答】41クラブのうち33クラブは設置されている。未設置のクラブはレンタルエアコンで対応し、32年度の夏までに順次設置していく。

【問】不足している児童クラブ数の認識は。

【答】約160から170人分、

4から5クラブ不足している。次期子ども子育て支援計画策定に当たり、今年度ニーズ調査を行い、その結果をもとに検討する。

【問】新たに一宮西部小に開設するクラブは。

【答】区画整理による児童増加を見込み、小学校隣地に建設。建物は鉄骨造平屋建て約120㎡で32年4月開所予定。

【問】今後の整備に対する課題への対策は。

【答】クラブ室や駐車場の確保は賃貸借物件を検討する。人材の確保は処遇改善と幅広いチャンネルでの募集、人材派遣による職員確保も含め検討する。

密集市街地の対策について

大場昌克



【問】牛久保地区の道路拡幅の方針は。

【答】沿線地権者の理解を得て地区計画の變更を行い、道路拡幅に向けた用地を確保し将来の整備に結び付ける。

【問】密集市街地整備の次期地区は残り3地区から選定するのか。

【答】牛久保を除く3

⑤残り3地区

豊川市密集市街地整備事業について、平成26年度に市街化区域内における災害危険地域の調査（延焼危険性・避難困難性）を実施し抽出された地区で、優先的に事業検討（地元協議）を進めるモデル地区の牛久保地区以外の豊川、国府、御津の3地区。

地区から選定したい。地域住民の密集市街地改善への熱意が選定の重要なポイントになる。

【問】太陽光発電システム等の補助制度の予算を増額する考えは。

【答】補正予算の考えはない。来年度は受付終了後の問い合わせ状況等を勘案し検討する。

【問】市役所の照明のLED化とエコカー導入の現状と取り組みは。

【答】市役所の照明は既に6割程度高効率蛍光灯に切り替えており、費用対効果等を踏まえ検討する。公用車のエコカーの割合は29年度末で約75%。今後も導入率向上に取り組む。

来夏までに保育園に エアコン完備の考えは

安間 寛子



- 【問】来夏までに3歳以上児の保育室にエアコンを完備する考えは。
- 【答】31年度は小学校の設置を完了し、32年度から実施していく。
- 【問】なぜ来夏までに設置できないのか。
- 【答】大型の事業のため国の補助金などを利用し整備したい。
- 【問】地震等災害時の備蓄食料の考えは。
- 【答】家庭において可能な限り1週間分の食料の備蓄の啓発をする。また、ローリングストック法を防災訓練等で積極的に啓発する。
- 【問】一般家庭用通電火災防止ブレーカー設置の補助を行う考えは。
- 【答】一昨年から検討しており、今後も機器のタイプや補助方法について実現の可能性を検討していきたい。
- 【問】避難所を国際基準のスフィア基準で見直す考えは。
- 【答】国際基準を意識しながら避難所の環境整備に努めたい。

⑥ローリングストック法

普段から少し多めに食材や加工品を買っておき、使ったら使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量を備蓄しておく方法。

⑦スフィア基準

正式名称は人権憲章と人道対応に関する最低基準という。災害や紛争などの被災者すべてに対する人道支援活動を行う各種機関や個人が被災者当事者であるという意識を持って現場で守るべきとされる最低基準。

震災時などの アスベスト飛散対策は

佐藤 郁恵



- 【問】コニカミノルタ工場解体工事でのアスベスト飛散対策は。
- 【答】県が3日間の立ち入り調査を行い、作業内容に問題はないという認識とのこと。
- 【問】震災時のアスベスト飛散対策を地域防災計画に入れる考えは。
- 【答】災害廃棄物処理計画の中で取り組みを定めており、実務上の対応は可能だが、他市の状況を見ながら検討していく。
- 【問】防災行政無線整備事業基本設計委託の入札の状況は。
- 【答】指名競争入札で7者を指名し、うち3者が入札、4者が辞退した。予算額に対する契約金額の割合は15・1%。
- 【問】最低制限価格制度を設計業務などに範囲を広げる考えは。
- 【答】現在、範囲を拡大する考えはない。ダンプینگ防止のため、この制度の調査、研究は現在も行っており必要に応じ検討していく。

⑧コニカミノルタ工場

八幡町東赤土にある八幡西工場を指す。

⑨最低制限価格制度

入札において、契約の内容に適合した履行を確保するため特に必要があると認めるときに、最低制限価格を設け、予定価格の範囲内で、かつ最低制限価格以上の価格で申し込みをした者のうち、最低の価格で申し込みをした者が落札者となる制度。

豊川駅周辺の自転車等駐車場整備と 小・中学校の熱中症防止策について

中村 浩之



- 【問】豊川駅駐輪場の収容能力と実態は。
- 【答】収容台数は西口600台、東口400台に対し、駐輪台数は平日昼間平均で西口737台、東口298台。最大時は西口951台、東口456台である。
- 【問】新しい駐輪場整備の認識は。
- 【答】西口は喫緊の対応が必要である。収容能力300台程度は必要であり、借地での開設なら有料も検討する。また、定期利用を原則としたゲート方式による管理を検討している。
- 【問】小中学校における熱中症やその疑いによる事故の発生状況は。
- 【答】29年度は0人に対し、本年度は7月末時点で6人である。
- 【問】空調設備の整備状況と今後の見通しは。
- 【答】30年度末で普通教室633教室に対し、63・3%の整備率になる予定である。国の動向を注視し、31年度実施予定の小中学校もできる限り早い事業完了を目指す。



豊川駅西駐輪場からは平日、休日とも自転車があふれている



制服の意義や効果の考え方は

倉橋 英樹



【問】制服の意義や効果の考え方は。

【答】連帯感を生むなどには有意義。また、防犯面や経済格差が表れにくい等の効果がある。

【問】指定用品購入費用の学校ごとの差異の認識と親の負担軽減についての考えは。

【答】保護者負担軽減

に努めることは、教育委員会を含め全小・中学校の共通認識である。各学校の費用の現状について、校長会などへ情報提供していく。

【問】指定品や販売店を入学説明会より早くホームページなどで情報公開する考えは。

【答】早めに知らせる必要性の有無を含めて検討していく。

【問】小・中学校でのスポーツサンングラス使用についての見解は。

【答】紫外線対策面だけでなく、総合的に判断すべきと考える。医学的に必要のある子については、申請があれば許可していく。



豊川(とよがわ) (金沢橋から)

設案ダム完成後、霞堤を閉じ本堤を築造できるか

今泉 淳乙



【問】設案ダム完成後、霞堤を閉じ本堤を築造できるか。

【答】豊川水系河川整備計画では、霞堤を締め切った場合、下条地区より上流で洪水時に破堤などの危険性が増大することから、現計画では築造できない。

【問】金沢霞堤地区の

要望書に対する考えは。

【答】下ノ郷排水機場と同等の施設の構築については検討を行う。

固定資産税の減額を含む浸水対策費用の補償は、個別地区または個人的な災害補償が関連することや、事例がないことから非常に難しい。ソフト対策完成の早期予算確保と施行については、毎年国や県に要望書を提出しており、市でもハザードマップ作成等、できる限りの施策を行う。

【問】災害復旧に特化した基金設立の考えは。

【答】先進事例を参考に、目的や対象、財源等の検討を進める。

市議会は傍聴することができます

本会議は、議場（本庁舎3階）で行われており、どなたでも傍聴することができます。市議会の活動を知るためにも、ぜひ傍聴にお越しください。



申し込み方法

傍聴を希望される方は、当日、傍聴受付票に、住所・氏名・年齢を記入し、傍聴券を受け取り、入場してください。